

① デジタル化による新たな生活スタイル



資料：総務省「未来イメージ「15の生活シーン」(案)」

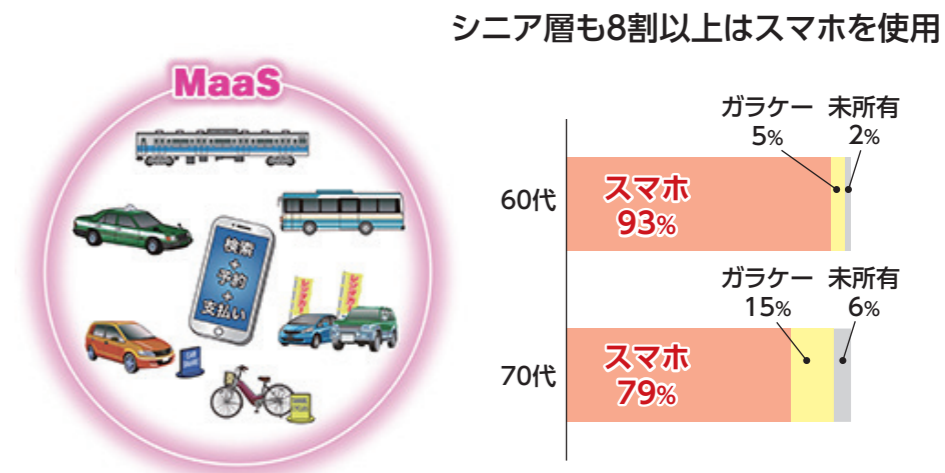
② 多様な住まい方はあたりまえ

国土交通省の調査では**6割**の方が**二地域居住に興味**あり



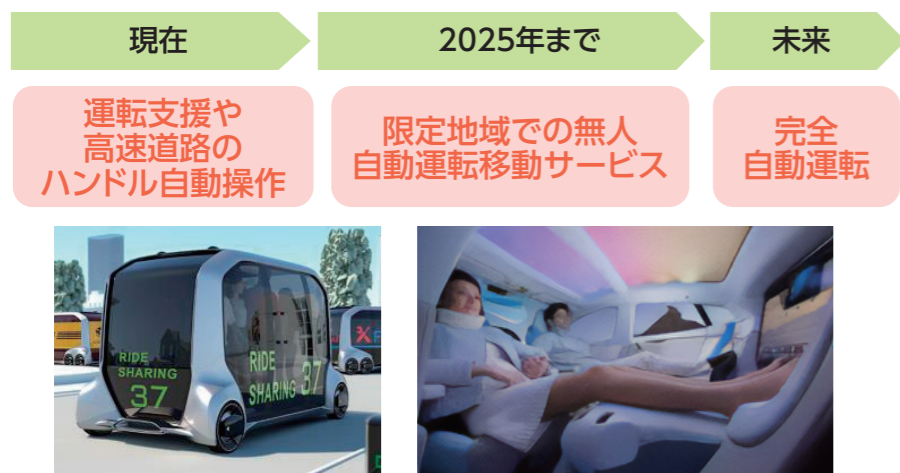
資料：全国二地域居住等促進協議会ホームページ

③ クルマも「持つ」から「使う」ものに



資料：政府広報オンライン
資料：NTTドコモモバイル社会研究所「研究レポート2023.3.27」

④ ヒト・モノの移動は自動化・無人化

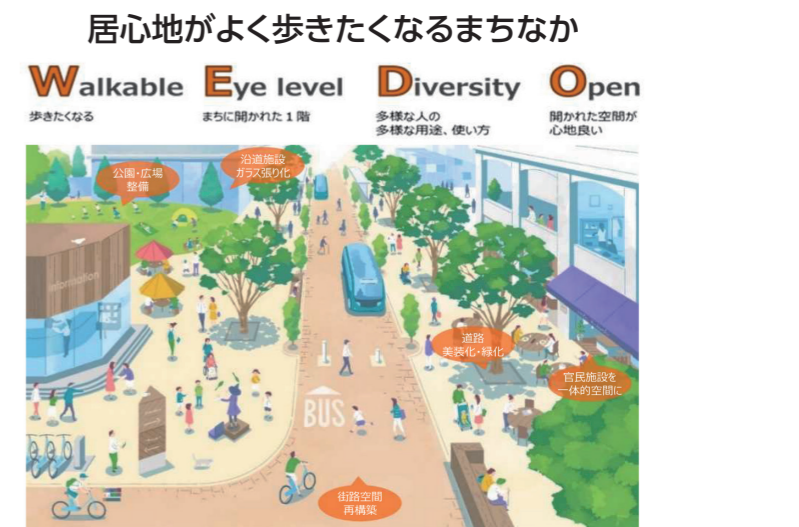


資料：国土交通省「自動運転の実現に向けた国土交通省の取り組み」

イメージしてみよう!

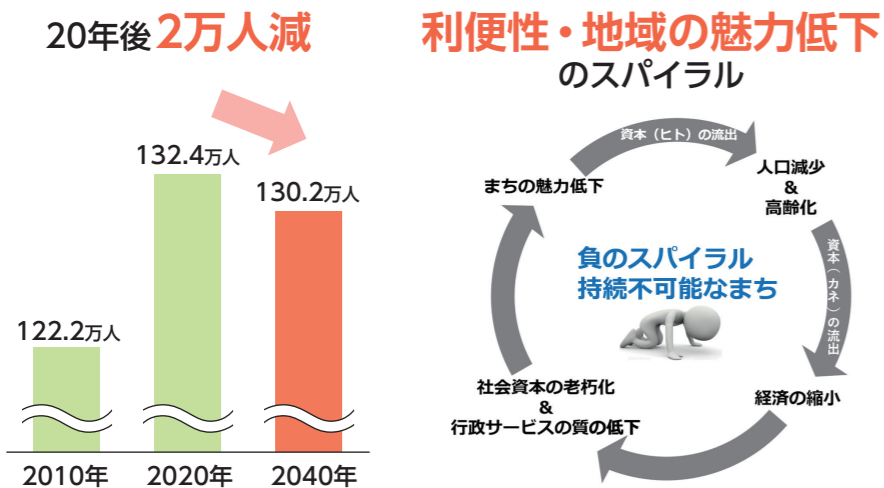
30年後のわたしたち

⑤ まちなかはヒト中心の空間に



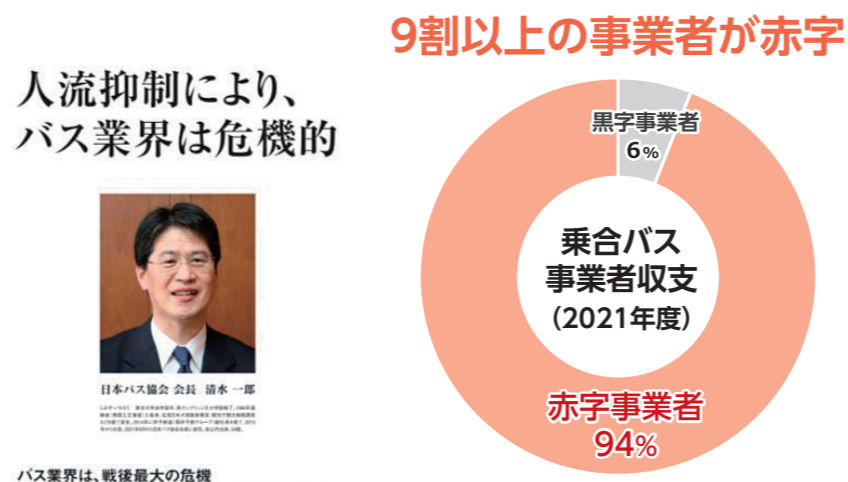
資料：国土交通省「まちなかウォーカブル推進プログラム」

⑥ 忍びよる、人口減少の影響



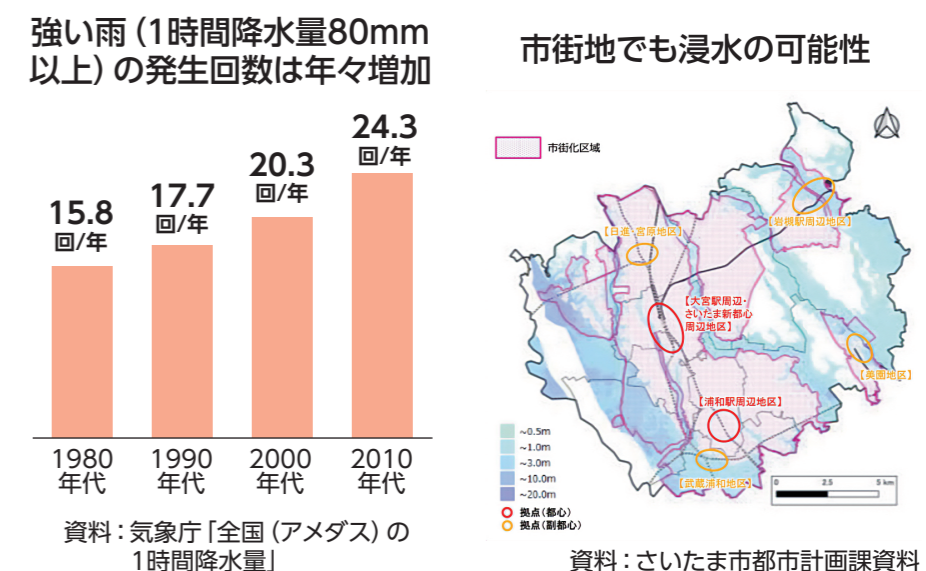
資料：国勢調査・国立社会保障人口問題研究所「将来人口推計」

⑦ 公共交通が使えなくなる!?



資料：国土交通省「令和4年度交通の動向及び令和5年度交通施策」
公益社団法人日本バス協会「プレスリリース(2023年5月)」

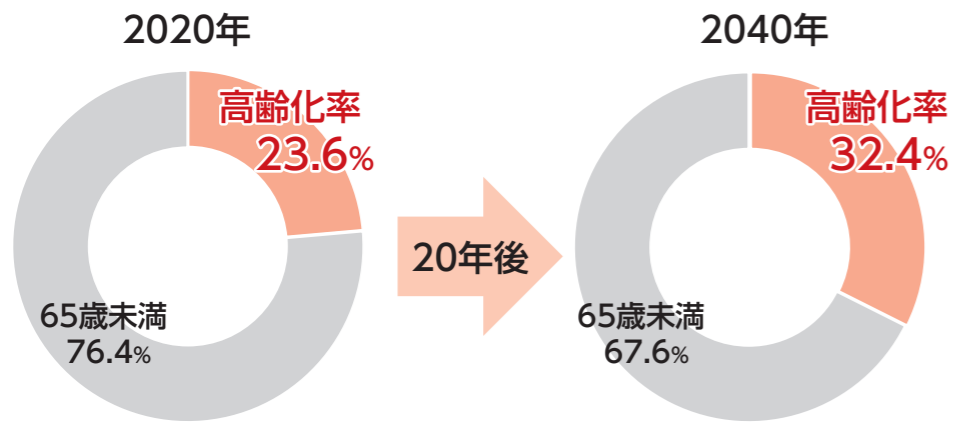
⑧ 激甚化する災害への備えを



資料：さいたま市都市計画課資料

① 20年後、3人に1人が高齢者に

さいたま市の高齢化率の将来予測



資料：国立社会保障人口問題研究所「将来人口推計」

② 通勤時間の長さは全国トップクラス

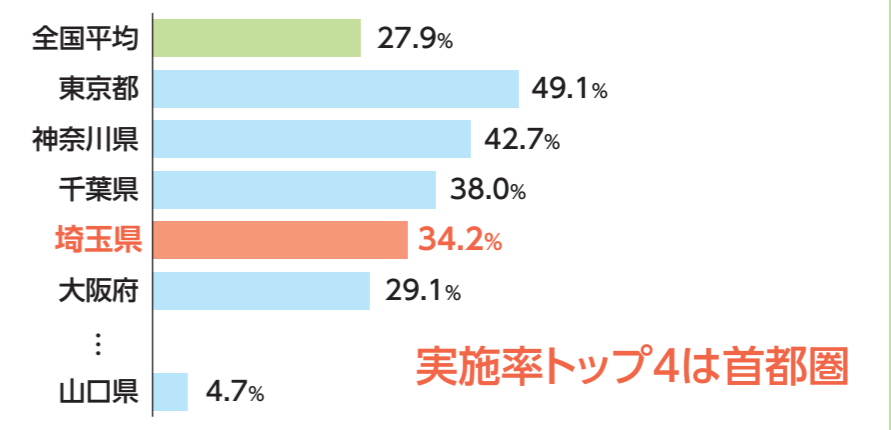
通勤・通学時間が長い?ランキング

1位	神奈川県	100分
2位	埼玉県	94分
2位	千葉県	94分
4位	東京都	90分
5位	奈良県	88分
⋮		
47位	宮崎県	50分
全国平均		74分

資料：総務省統計局「社会生活基本調査から分かる都道府県ランキング」

③ 多様な働き方が現実に

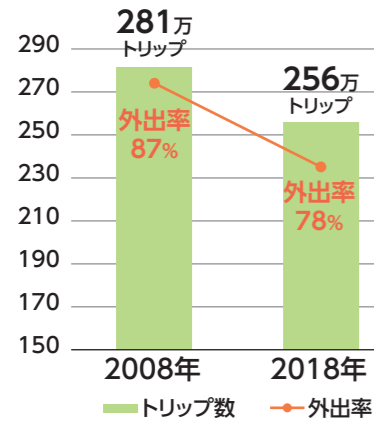
個人のテレワーク実施率 (2020.4月)



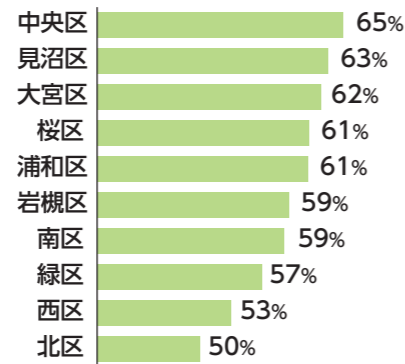
資料：パーソル総合研究所「新型コロナウイルス対策によるテレワークへの影響に関する緊急調査」

④ 外出する人が少なくなっている!

トリップ数・外出率変化



65歳以上の外出率

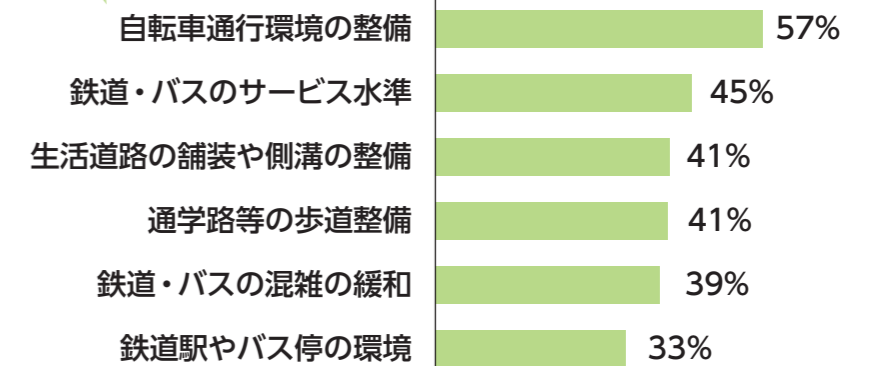


資料：第6回東京都圏パーソントリップ調査データ

さいたま市のいま 移動・暮らし

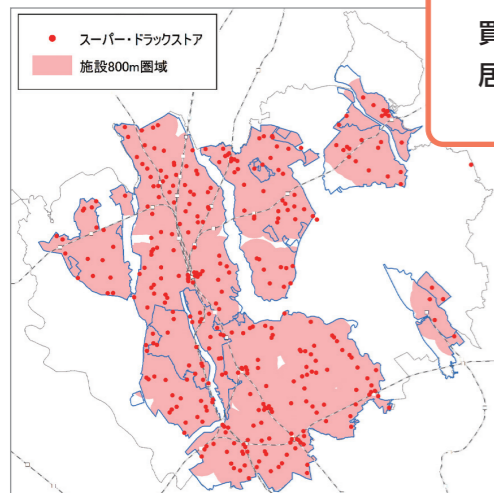
⑤ 道路や公共交通の環境整備が望まれている

Q. 公共交通や道路環境の向上に関して特に重視することは?



資料：令和5年度 さいたま市民意識調査中間報告書

⑥ 「生活しやすいまち」と感じる方が多い



市民が持つさいたま市のイメージ
買い物など生活に便利なまち…56%
居住・生活環境のよいまち…52%
がYes

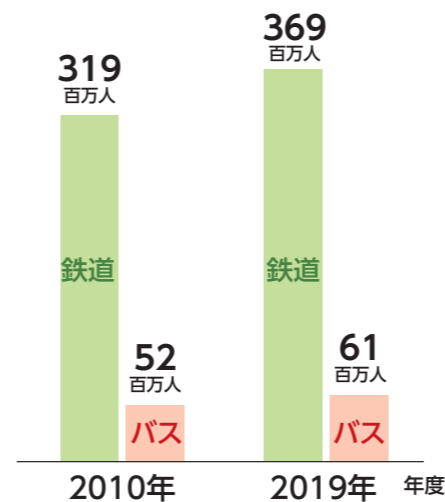
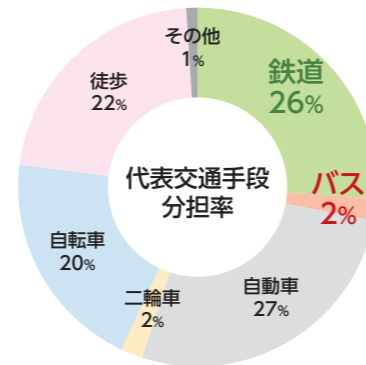
例えば…

市街地の9割以上は徒歩圏内で買物できる

資料：令和5年度 さいたま市民意識調査中間報告書

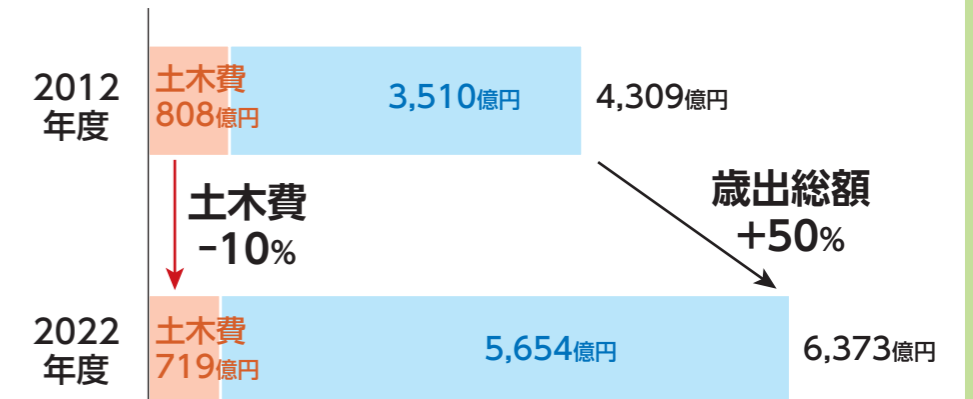
⑦ コロナ前は、公共交通利用が微増していた

バスは鉄道より利用が少ない



資料：さいたま市交通政策課資料

⑧ 歳費が増加する中で、土木費は減少



資料：さいたま知つ得予算